

令和7年4月1日

南部支部各高等学校長様

栃木県高等学校体育連盟南部支部支部長

南部支部卓球専門部委員長

茂出木 健

和久井 明

(公印省略)

## 令和7年度栃木県高等学校総合体育大会卓球競技 兼 第74回関東高等学校卓球大会栃木県予選会南部支部大会の開催について

標記の大会を下記により開催いたしますので、貴校生徒・職員の参加について、よろしく御高配くださいますようお願ひいたします。

記

- 1 主催 栃木県高等学校体育連盟南部支部  
2 主管 栃木県高等学校体育連盟南部支部卓球専門部  
3 期日・種目・会場等

4月26日(土) 【ダブルス】 【シングルス】  
**FUKAI SQUARE GARDEN 足利(足利市民体育館)** 午前8時30分集合  
足利市大橋町1丁目 2007-3 TEL 0284-43-0536

27日(日) 【学校対抗】  
**FUKAI SQUARE GARDEN 足利(足利市民体育館)** 午前8時30分集合  
足利市大橋町1丁目 2007-3 TEL 0284-43-0536

- 4 競技規定  
(1) 現行の日本卓球ルール及び栃木県高体連卓球専門部ローカルルールを適用する。  
(2) 試合球は、公認プラスチック球(ニッタク)を使用する。  
(3) 選手は令和6年度または令和7年度(公財)日本卓球協会ゼッケン、または認められた白布のいずれかをつけること。その際、所属校を明確にすること。  
(4) 令和7年度関東高校卓球大会県予選の南部支部出場枠は男女とも下記のとおりとする。  
①学校対抗 男子8チーム、女子6チーム  
②シングルス 男子48名、女子32名  
③ダブルス 男子24組、女子16組

- 5 競技方法  
(1) 個人戦シングルスおよびダブルスについては、原則トーナメント方式で行う。  
(2) 学校対抗については、次の方式で行う。  
①4S(シングルス) 1D(ダブルス)で行う。3番のダブルスに出場する2名は、シングルスも兼ねることができるが、その選手が1・2番のシングルスにそろって出場することはできない。なお、シングルスは全て異なる選手とする。  
②予選リーグを行い、各ブロックの順位により決勝トーナメント戦を行う。  
③勝敗は3点先取で決する。  
④試合は、進行状況により2~4コートを使用する場合がある。

- 6 参加資格  
(1) 学校対抗  
①エントリーは**4名以上8名以内**とする。  
②外国籍留学生は2名以内とする。なお、外国籍留学生は、1試合に1名が1度のみ(シングルス・ダブルスを問わず)出場できる。  
③前年度県高校新人戦ベスト8以上の学校は、予選免除となるため支部大会に参加できない。  
(※顧問が直接、県大会の要項に示される申込方法で、県大会受付者と南部支部担当へ申込む。)

- (2) シングルス  
(ア) 前年度、下記大会のいずれかでシングルスベスト16以上の選手  
または、前年度、下記大会でシングルスベスト32に複数回入った選手  
「関東高校県予選」「全国高校県予選」「国体県予選」「全日本ジュニア県予選」「県高校新人」「東京ジュニア県選手権」  
(イ) 前年度、「全日本一般県予選」シングルスベスト8以上の選手  
(ウ) 前年度、下記大会に出場した選手  
「全日本一般・ジュニア」「全国中学シングルス」「国体」「国体ブロック大会」「東京一般・ジュニア」

- (3) ダブルス  
①各校男女とも出場数の制限なし。  
②ただし、下記の選手は、予選免除となるため支部大会に参加できない。  
(ア) 前年度、下記大会でダブルスベスト16に複数回入った選手、およびベスト8以上に入った選手(一方可)  
「関東高校県予選」「全国高校県予選」「県高校新人」

(イ) 前年度、「全日本一般県予選」ダブルスベスト4以上の選手(一方可)

**※予選免除選手については、シングルス・ダブルスとも顧問が直接、県大会要項の申込方法で県大会受付者と南部支部担当へ申込むこと。**

7 引率・監督・個人戦アドバイザー

- (1) 引率責任者は、校長が認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は県高体連会長に事前に届けること。
- (2) 学校対抗監督及び個人戦アドバイザーは、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (3) 学校対抗監督及び個人戦アドバイザーが外部指導者の場合は、期日までに県申込に準拠した「外部指導者申請書」を南部支部事務局に提出するものとする。なお、当日の外部指導者の変更は同申請書（公印捺印必要）を提出することで認められる。ただし、追加申請をすることはできない。

8 参 加 料 男女別に一校 1, 000 円

9 申込方法及び申込上の注意

- (1) 「申込書」について
  - ①顧問宛にメール送信した申込書（エクセル）を使用する。
  - ②外部指導者申請書は①のタブにあるので、入力し提出する。ファイルは分けないこと。
- (2) 申込上の注意
  - ①学校対抗の前年度県高校新人戦ベスト8以上の学校は、顧問が直接、顧問会議時に示す県申込方法で県大会受付者と南部支部担当へ申込むこと。特に顧問が新年度で変更した場合には、前顧問との引継をしておくこと。
  - ②個人戦（シングルス・ダブルス）支部大会免除選手のいる学校は、①と同様、顧問が直接、県申込方法で県大会受付者と南部支部担当へ申込むこと。特に顧問が新年度で変更した場合には、前顧問との引継をしておくこと。なお、免除以外の選手は、南部支部に申込むこと。

**※個人戦（シングルス・ダブルス）支部大会通過選手については、改めて各顧問が申し込みことになります。詳しくは22日（火）の顧問会議で連絡します。**

(3) 免除以外の申込方法（下記①・②両方の方法で申込みする）

- ①メール・・・申込みファイルをメールに添付し、下記のメールアドレスへ送信する。なお、ファイル名は、「〇〇高校R7関東県予選南部大会」とする。SharePoint利用不可。下記、締め切り厳守。
- ②提出・・・「申込書」は公印捺印の上、組合せ会議当日に持参する。事前に郵送する場合は、会議当日までに届くよう、封書に「卓球申込書在中」と朱書きし下記宛先に郵送する。

(4) 宛 先

〒326-0817 足利市西宮町 2908-1  
栃木県立足利工業高等学校 大塚 明維（おおつか はるい）  
TEL0284-21-1318 Mail [takkyunanbu@tochigi-edu.jp](mailto:takkyunanbu@tochigi-edu.jp)

(5) 締 切 令和7年4月18日（金）16:00厳守とする。

(6) 注 意 なお、不参加の場合も必ずメール等で連絡する。

10 組 合 せ

- (1) 日 時 令和7年4月22日（火）13:00～
- (2) 会 場 栃木県立足利工業高等学校 会議室  
※今年度最初の会議のため、必ず出席のこと。

11 安全管理 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県高等学校体育連盟の「危機管理マニュアル」に則り適切に対応する。

12 そ の 他

- (1) 組合せ会議で使用する各学校の昨年度の戦績（特に新入生）を把握しておくこと。
- (2) 各学校は試合球「プラスチック製40ミリ硬式公認球（ホワイト）〔ニッタク（Nittaku）プラ3スター プレミアムクリーン〕」1ダースを組合せ会議で提出する。